159ライン

水性2液型シリコン系高性能クリヤー ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

■特長

- ・緻密な結合を形成するアクリルシリコン樹脂により、すぐれた耐候性と耐久性を有しています。
- ・独自のセルフクリーニング技術により、すぐれた低汚染性を発揮します。
- ・防藻・防力ビ剤を最適配合し、藻・カビ発生を長期間抑制し、清潔な住環境を維持します。
- ・原料に鉛やクロムなどの重金属を使用していないため、環境にやさしい塗料です。

■被塗物素材

- ・各種窯業系サイディングボード
- ※光触媒や強い撥水処理が施されたサイディングボードには適しません。
- ・各種コンクリート、モルタル、鉄部等の塗装面
- ※着色工法のクリヤーコート仕上げが前提となります。

■製品要綱

種類・色		ツヤあり、3分ツヤ(透明)
主な用途		戸建住宅、集合住宅、商業施設などのサイディングボード外壁、 各種屋内外塗装面、窯業系サイディングボードなどのクリヤー保護
容量		主剤:14kg、硬化剤:1kg
配合比		主剤 : 硬化剤 = 14 : 1
標準塗付量(kg/m°・回)		0.10~0.16
標準塗布面積(㎡/15kg·回)		93~150
希釈剤		水
希釈割合	ハケ・ローラー	0~10
(重量%)	エアレス	10~20
標準塗装回数		2
可使時間		(10℃) 8時間 (23℃) 6時間 (30℃) 3時間
指触乾燥時間		(10℃) 90分 (23℃) 20分 (30℃) 10分
塗り重ね可能時間		(10℃) 4時間以上 (23℃) 4時間以上 (30℃) 3時間以上
光沢		つや有り、3分つや
特化則該当物質		主剤 : 該当物質なし 硬化剤 : 該当物質なし
有機溶剤表示		主剤 : 該当しない 硬化剤 : 該当しない
消防法による危険物区分		主剤:水性の非危険物 硬化剤:第4類第三石油類(非水溶性)
材工価格(2025年3月現在)		¥/㎡(当該製品のみ・300㎡以上)

■使用上の注意事項

- ・塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、エフロレッセンス、レイタンス、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- ・塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また湿度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
- ・絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- ・塗料はよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
- ・ハケ・ローラーなどの塗装用具は水性用を使用してください。
- ・硬化剤は必ず専用硬化剤を使用してください。他の硬化剤を使用すると仕上がり外観、塗膜性能に悪影響を及ぼします。
- ・硬化剤を配合した塗料は可使時間内に使い切ってください。
- ・水性クリスタルロックは下地の状態がそのまま反映されます。高圧洗浄、水拭きにより除去できないエフロレッセンス、チョーキング部分、ゴミ、ほこり、泥、油分などの汚れがある場合は施工を避けてください。エナメル(着色)塗装をお奨めします。
- ・降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
- ・シーリング材は原則として、後打ちにて施工してください。やむを得ずシーリング材の上に塗装する場合、シーリング材の種類、劣化 度により付着不良を起こしたり、表面が汚れてくることがあります。試し塗り後仕様を決めてください。
- ・新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、pH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
- ・サビについては完全に除去後、削りカス(サビ、鉄くず)を完全に除去してください。サビの発生の原因となります。
- ・塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- ・数値は標準的な塗装を行う際のもので、標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
- ・鉄・非鉄金属部の塗装などクリスタルコート工法(着色工法のクリヤーコート仕上げ)の場合は、下塗り、中塗り、上塗りを塗装する製品カタログ、製品説明書の注意事項をご参照ください。
- ・塗装時は樹脂粒子の影響で白くなりますが、乾燥とともに透明になります。
- ・塗膜の乾燥過程で水分の影響を受けた場合(高湿度、降雨、結露等)、塗膜表面が白化するおそれがあります。
- ・取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート(SDS)をよく読み、注意事項を厳守してください。

本内容は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。